

- 問1 室町時代に、団結した農民たちが、重い年貢などに反対して起こした反乱のことを何といいますか。
- 問2 室町時代に活躍した人物で、中国から帰国した後に、墨の濃淡だけで風景や生き物を表現する「水墨画」を日本独自のものとして完成させた人はだれでしょう。
- 問3 鎌倉時代に登場した「新しい仏教」が、武士や農民の間に広く受け入れられたのはなぜですか。
- 問4 中世の時代に、各地で「定期市」が作られるようになったきっかけは何ですか。
- 問5 朝廷が幕府をたおそうとして起こした戦いで、幕府側の御家人たちが朝廷の軍を打ち破ったできごとは何ですか。
- 問6 室町時代に生まれた文化のうち、能の合間に演じられた、庶民の生活などをユーモラスに描いた劇を何といいますか。
- 問7 吉田兼好が書いた「徒然草」は、何時代に書かれた随筆ですか。
- 問8 3代将軍の足利義満が金閣を建てたのは、京都のどこですか。
- 問9 3代将軍の足利義満が、京都の北山に建てた建物は何ですか。
- 問10 源義経が率いる源氏の軍が、平氏を追いつめてほろぼした山口県にある場所はどこですか。
- 問11 源頼朝の弟で、源氏の軍を率いて平氏を西国に追いつめ、壇ノ浦でほろぼした人物はだれですか。
- 問12 源頼朝の妻で、頼朝が亡くなったあとに、朝廷が幕府をたおそうとしておこした承久の乱のときに、御家人たちを団結させた人物はだれですか。
- 問13 元（げん）が2回目の来襲（らいしゅう）をしてくることにそなえて、幕府が海岸沿いなどに築かせた、守りのための石の壁を何といいますか。
- 問14 源頼朝が1192年に朝廷から任命され、鎌倉幕府を開くことになった役職は何ですか。
- 問15 室町幕府の3代将軍である足利義満が、明（中国）との間で行って大きな利益を得た貿易を何といいますか。
- 問16 朝廷が幕府をたおそうとして起こした戦いにおいて、幕府側の御家人たちが団結して朝廷の軍を打ち破るきっかけとなった、うったえをおこなった人物はだれですか。
- 問17 源頼朝が国ごとに置いた役職で、御家人の取りしまりや軍事、警察などを行ったものは何ですか。
- 問18 8代将軍の足利義政のときにおこった「応仁の乱」は、その後の社会にどのような影響を与えましたか。
- 問19 将軍と御家人は、どのような関係で強く結びついていましたか。
- 問20 一向一揆は、どのような人たちが団結して起こした一揆ですか。
- 問21 源頼朝が荘園などの私有地に置き、税の取り立てや荘園の取りしまりなどを行った役職は何ですか。
- 問22 鎌倉幕府がつくった「御成敗式目」は、何をおこなうときの基準として定められた法律ですか。
- 問23 源頼朝が鎌倉に開いた、武士の政権を何といいますか。